

目指す学校「明るいあいさつと笑顔が輝く学校」

～すべての教職員で 児童のチャレンジを応援する～

《 教 育 目 標 》

◎学び考える力（知）

自ら課題を発見し論理的に考え、主体的に課題の解決に向けて取り組む児童
（課題解決力）

○思いやる心（徳）

自らのよさと友達のよさに気づき、人や自然となかよく共生できる児童
（人間関係形成力）

○明るく元気（体）

自ら挨拶ができて心身ともに健康で、目標に向かって調整・努力し最後までやり抜く児童
（実践力）

- ・ 矢崎スタンダードの確立
（全教職員の共通理解による全校一致の指導体制）
- ・ 確かな学力の定着
- ・ 主体的、対話的で深い学びの実現
- ・ 朝学習や読書活動の充実
- ・ 校内研究を中心とした国語科授業の改善
- ・ ICT 機器の有効活用と学力向上
- ・ 教科担任制の段階的導入
- ・ 言語活動の充実（詩の暗唱と読書活動の推進）

- ・ 基本的生活習慣の育成
（挨拶・返事・言葉遣い等）
- ・ 異学年交流・たてわり班活動による豊かな人間関係の構築
- ・ 道徳科授業の充実
（交換授業等）
- ・ いじめ、不登校の未然防止及び早期発見、適切な初期対応
- ・ 校内の情報及び行動連携の強化（悪い情報ほど速く報告）
- ・ SC、教育相談、みらい、SSW 等との連携推進
- ・ 小中一貫・連携教育の重視と中学校区での情報共有

- ・ 体力の維持及び向上の取組の工夫（体育科の学習の授業改善・体育的活動の充実、運動の日常化）
- ・ 継続的な指導による特別支援教育の充実
- ・ 給食指導・食育・食物アレルギー事故防止対策等の全校体制の確立
- ・ 危機管理意識の醸成と防災、安全教育の推進
（自分の身は自分で守る）
- ・ 健やかな体、自己肯定感の高い児童の育成

令和6年度の重点目標（数値目標）

- ① 毎日の学校生活が楽しいと思える児童90%以上
- ② 学校の授業がよくわかると思える児童85%以上
- ③ 漢字・計算の定着率が85%以上
- ④ 本を読むことが好きだと思える児童80%以上
- ⑤ 家で「10分×学年」の家庭学習をする習慣が身に付いている児童80%以上
- ⑥ 気持ちのよいあいさつができる児童90%以上
- ⑦ 遊んだり相談したりする友達がいる児童90%以上
- ⑧ 「自分にはよいところがある」と考える児童80%以上
- ⑨ 学校のきまりを守って行動できる児童90%以上
- ⑩ 自分の安全を自分で守ろうと心がけている児童90%以上